

令和の種雄牛造成の取り組み

広島県では、現代の消費ニーズに合った広島血統和牛肉を供給するため特徴ある2軸の種雄牛造成に取り組んでいます。

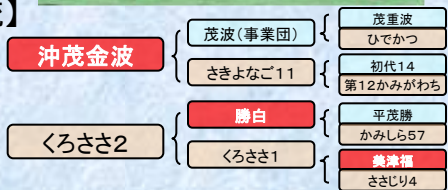
1. 経済形質の改良

近未来の和牛肉供給に対応するため、一定程度の広島血統を保有しつつ、産肉能力の改良を重視した交配による造成です。

くろささなみ
黒笹波



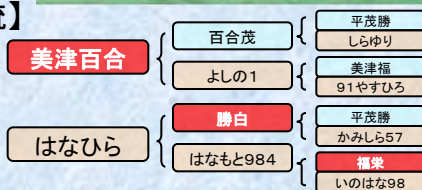
【血統】



はなかつみ
花勝美



【血統】



産肉能力の高い波系の県有種雄牛「沖茂金波」と広島血統雌牛「くろささ2」の交配で造成しました。去勢牛でBMS11、枝肉重量601kg、ロース芯面積100cm²の好成績も得られており、波系広島種雄牛として今後の活躍が大いに期待されます。

家畜改良事業団と連携して後代検定を行っており、本県で生産された家畜改良事業団の「美津百合」と広島血統雌牛「はなひら」との交配で造成しました。県内だけでなく家畜改良事業団の全国的な後代検定成績も判明する予定で、産肉能力の大幅な改良を実現する非常に有望な広島血統種雄牛です。

2. 広島血統再構築

長期的な広島血統和牛ブランド発展のため、広島固有血統を色濃く引き継ぐ名牛から、現代の能力を備えた後継牛を造成します。

たてえぼし
立烏帽子



【血統】

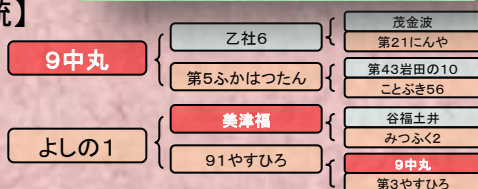


全国和牛能力共進会で内閣総理大臣賞を2大会連続で受賞した第38岩田系の名牛「第3神竜の4」を父牛に持つ「烏帽子」と、広島県の代表的な雌系統「よこたや系」の雌牛「よこたやたつ1」との交配で造成した広島血統再構築の第2世代種雄牛です。次回の鹿児島全共で総合評価群(第6区)の交配種雄牛として選定しており広島血統再構築の中核を担います。

たいしゃくまる
帝釈丸



【血統】



本県和牛改良に大きく貢献した波系広島種雄牛「9中丸」と「美津百合」の母牛「よしの1」との交配で造成しました。平成30年度後代検定枝肉合同調査会に産子3頭を出品し、現代種雄牛の産肉能力と遜色ない成績(平均枝肉重量468kg、平均BMS9、平均ロース芯面積75cm²)を残し、調査会後も好成績を積み重ねています。